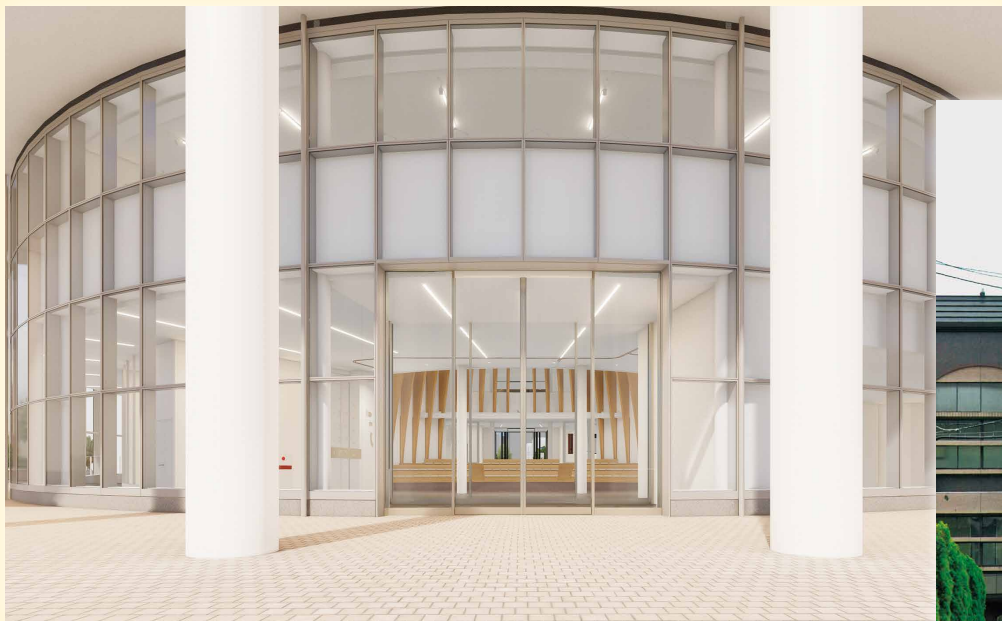


青春のふる里

岡山商科大学同窓会 会報

第29号



新校舎計画



岡山商科大学同窓会会長あいさつ

岡山商科大学同窓会会長 藤井 大三郎（8期生）



岡山商科大学同窓会会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のことと拝察申し上げます。

平素は、同窓会活動にご支援ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスが2020年1月に感染者が発生以来、4年有余に渡り猛威を振るいましたが、そのコロナもやっと下火になり、日本国内においても「第二類」から「第五類」に移行され、コロナ禍前の正常な日常に戻りつつあります。

今年は、新年早々能登半島地震が起き、いまだに復興の遅れが続いております。

今や日本全国何が起きても不思議ではないといった状況ですが、一日も早く穏やかな日常となり、災害のない日々が来ることを願うばかりです。

同窓会支部は、8支部（岡山、作州、広島、広島東、

兵庫、香川、鳥取、八幡浜）でありましたが、昨年高知県支部、徳島県支部が新たに立ち上がり、併せて10支部となりました。

各支部総会への参加をいただければ幸いに存じますとともに、支部活動の活性化を図る中で、地道な活動を継続して参りたいと存じます。

夏には会報29号を届けさせていただきますが、今年も10月27日（日）には同窓会総会再会パーティー「ピュアリティまきび 12:00～」を開催することとなっておりますので、ご参加の程よろしくお願い申し上げます。

60周年記念事業の大学新校舎建築も順調に進んでおり、10月頃には形になってくると思われますので大学の近くを通ることがあればお立ち寄りください。

同窓会・会員数は、26,500名を超えており、益々同窓生の繋がりを大切にして、岡山商科大学の発展のために協力して頂ければ幸いです。

2024(甲辰)年度いよいよ始まる

岡山商科大学学長 井 尻 昭 夫



同窓会の皆様、今日は。「月日は光陰矢の如し」とはよく言ったもので、あわただしい日々の中に時の流れは着実に進み、これまで眠っていた草花はいっせいに咲きほころんでまいりました。自然界の「生き物」は正直ですね。

事実、私自身朝起きる時間はいつも同じ時間ですが、夜明けが早くなっていることに気づかされると共に、朝日の神々しい光に一段と勇気づけられています。

ところで、毎年同じようなリズムで新学期を迎えますが、はたと本年はどのような年になるのか、またどのような年にすべきか考えさせられます。本学園の事業計画は過日理事会で承認を受けましたが、予定通りに事が進まないのは世の常で、学園を取り巻く外部環境からの影響にも迅速に対応して行かなければなりません。特に、社会のリズムを考慮に入れ、予測できる変化にも前もって対処しておかなければならないでしょう。

本年は「甲辰（きのえたつ）」であり、十干十二支の41番目の年に当たります。「甲」は十干の1番目にあり、「辰」は十二支の5番目にあたるそうです。前者は生命

や物事の始まり・成長を意味し、そして「辰」は自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表すとされています。この意味から、これまでとは異なった新しい展開が起こり、社会活動が活性化する年であるとも言われています。

辰の年は、1964年の東京オリンピックの開催、1988年の瀬戸大橋竣工、2000年のBSデジタル放送開始、2012年には東京スカイツリーが開業されています。現在ではロシアのウクライナへの侵攻、中国経済の疲弊、アメリカ大統領選などが挙げられますが、今後さらに大きな出来事が起きないとも限りませんので、例年になく格別の配慮が必要となりそうです。

2024年はどうになるのか、人生をより豊かにするために「甲辰」の運勢の動きにも乗り、活動の年でありたいものです。本学は期せずして、学生のための新しい学舎の建設に取り掛かりました。同窓会にも高知支部が設立され、徳島支部がやがて設立される予定であることを伺っています。従来になかった画期的なことであり、これを機会に素晴らしい年になるよう自然の摂理を味方に頑張りたいと存じます。

◎Bより

人生の分岐点

岡山商科大学経営学部 教授 松 井 温 文 (24期生)



岡山商科大学は人生にとって大きな分岐点となりました。私の誇りです。長く勤めました前任校追手門学院大学は自宅から距離的に近いものの、商大は精神的な近さがあります。

田中勝次先生は恩師のひとりです。大学院受験のご指導をいただいただけではありません。学部での生活を豊かなものにする授業以外での教員と学生との関係に、また大学を卒業した後も学習塾運営のご指導に多大な時間を費やしていただきました。教員としての枠を超えて、いやそれは人間として本質に立ち返り、先輩が後輩を育成する純粋で誠実な社会的な行動に支えられ、今日の私があります。

井尻昭夫学長先生は初めて会話させていただきました時、躊躇されることなくお知り合いの先生がおられる大

学院への進学を勧めてくださりました。商大に戻りたいとお伝えした時にも即座にご快諾いただきました。

時間が経過しましたが、我が家に戻った感じです。学生時代に戻ったような不思議な感覚です。学生たちの気質は変わったように思います。とても優しく真面目です。物足りなさを感じることはありますが、それは私の指導力不足のためです。

教員の使命は学生に心のあり方を自分なりに伝えること、授業をとおしてそれを伝えるために、そのための基礎となる研究に努めること、そして一番大切な自分を自分自身が教育することであると考えています。商大では教育サービスの本質が心にあることを学ばせていただきました。

言葉では言い尽くせないほどの心のよりどころです。

岡山商科大学 商笑会

『商笑会』とは、自分たちが様々な意味で成長させていただいた母校への恩返しをしたい、そして商大という

共通の土台を持った方々が面白おかしく、ざっくばらんに交流できる『笑』の場を作りたいという思いから、

2018年2月に設立しました。

会場は、大学の学食を提供していただいています（感謝）。参加者は、商大の卒業生だけでなく、地域社会からの協力・情報の受入れ・発信が出来るゲストにも参加していただき、大学とは「呼吸」を、学生へは「やりたいことを見つける」お手伝いが少しでも出来れば幸いです。

また、現役で働いている法曹界・金融機関・税理士・会社経営者等が多数参加していますので、独立・転職をお考え中の方も、気軽に相談できますので、是非、皆様ご参加ください。

第8回令和6年3月8日（約90人参加）では、2025年の創立60周年に向けてキャンパスのリニューアル新校舎の進捗状況や完成パースを動画で紹介し、斬新な校舎になることに期待を膨らませました。我々もこんな校舎で学びたかった～（独り言）。

これまで大学祭への出店、大学及び学生への支援活動を行ってきました。（右記HP）

今後も年3～4回程度の会の実施及び支援活動が出来ればと考えています。（商笑会 世話人一同）



2023年10月14日 大学祭におでん屋出店の様子

——— これまでの活動 ———

- 2018.02.09 第1回商笑会：とりの里（同窓生の店）
- 2018.02.17 第2回商笑会：とりの里（同窓生の店）
- 2018.04.07 第3回商笑会：岡山商科大学食堂
- 2018.10.05 第4回商笑会：岡山商科大学食堂
- 2019.05.18 第5回商笑会：岡山商科大学食堂
- 2019.10.20 大学祭に「おでん屋台」出店
- 2020.02.07 第6回商笑会：岡山商科大学食堂
- 2020.07.10 大学へ「フェイスシールド」寄贈
※新型コロナウイルス対策
- 2023.07.28 第7回商笑会：岡山商科大学食堂
現役学生（学友会）との交流、大学祭への
資金援助
- 2023.10.14 大学祭に「おでん屋台」出店
- 2024.03.08 第8回商笑会：岡山商科大学食堂



商笑会 HP



2024年3月8日 第8回商笑会の様子

支部からのお知らせ

岡山県支部

年明け早々、能登に続き愛媛、高知での大きな地震が起きました。関係各位にお見舞い申し上げます。

さて、来年には大学創立60周年を迎えますが、記念事業の新校舎工事も順調に進んでいるとの事です。地元メディアには絶えず取り上げられ、大学内が大きく様変わりすることと思います。

毎年4月には大学入学式の報道が連日各紙面に掲載されますが、まず今年度、商科大学入学者数が気になります。定員割れなく、450名＋後期10月入学者が数多く見込まれるようで安堵致しました。

県内でも既に、少子化の影響が出ている大学もかなり

あるようです。特に地元岡山でよく耳にするのは商科大学法学部に入るのは難しいとか、商大に子・孫が入ってほしいという声も聞くようになりました。これも大学教職員の努力、質の高い教育、そして60年の歴史の賜物だと思います。又、地元出身者の多さがその評価に繋がっていると思います。卒業生の方々も大きく様変わりしている大学に足を運んで、見て頂きたいと思います。

最後に、10月27日（日）本部総会・再会パーティーに合わせて県支部総会を11：30～執り行う事としておりますので、周りの人に声掛けの程よろしくお願い致します。

（支部長 7期生 久世一郎）

岡山県作州支部

岡山商科大学同窓会の皆様におかれましては益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。

作州支部は岡山県県北をエリアとし、発足後5年が経過致しました。コロナ禍で集まる事が出来ませんでした。が昨年に忘年会と令和5年度の総会を開催する事が出来、久しぶりに会員相互の親睦が深められました。現在の主な活動は、忘年会、役員会、総会で参加し人員が限られ10名～15名程度の活動となっております。作州支部の同窓生は確実に把握出来ていませんが300名以上は居られると思います。役員会、総会がある毎に何とか参加人員を増やす事が出来ないかの話が出ております。

はがき送付での呼びかけでは、一方通行となり難しい。又昨今のコンプライアンスの事もあり安易な連絡方法も難しい為、現在の支部参加者の知り合いを通じて連絡を行い1名でも多くの参加者を増やす。

あせらず少しずつ進めていく事で合意をしております。

令和6年度の活動計画としましては、定例の親睦会を



2回程度と総会です。更に今後の目標としましては同窓会への参加人員を1名でも多く増やす事で活動を行ってまいります。気楽に参加出来る会にしたいと思っております。同窓生の皆様、岡山商科大学同窓会、会報を見られましたら御一報頂ければ幸いです。親睦の輪を少しずつ広げて参りたいと思いますので宜しくお願い致します。

・連絡先 事務局 ☎090-4894-5711（三好）

（支部長 11期生 居森政博）

広島県支部

岡山商科大学同窓会の皆様におかれましては、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症が収まり、元の生活に戻る期待感が高まる中で年の明けの自然災害や、世界各地での戦争や紛争は収まる兆しは見えず、皆様の元に安寧が訪れますことを願うばかりです。

母校では創立60周年に向けて新校舎の建築をスタートされ、次代を見据え挑まれています。同窓生として様々な形で支援を模索していきたいと考えています。

さて、同窓会広島支部は本年で22年目を迎えます。昨年の広島支部同窓会では初参加5名をお迎えし、親睦と情報交換を盛会裏に行う事ができました。本年も下記の

通りの開催予定です。奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

開催日時：令和6年9月14日 18：00～

開催場所：むさし土橋店いろいろや

広島市中区榎町10-23 ☎082-291-6340

■参加費 8,000円／名

■初参加の方及びその紹介者 4,000円／名

■40歳以下の方 4,000円

—お問合せ先—

広島支部幹事

和泉谷 等（20期）☎080-5236-1238

藤田 正雄（20期）☎090-8996-0717

（支部長 13期生 久保 満）

広島県東部支部

岡山商科大学同窓会の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

コロナ禍において思うように活動が出来ませんでした。が、昨年は「坂の町」尾道で井尻学長、井尻副理事長、藤井同窓会長をはじめ兵庫・岡山・広島各支部長ならびに理事の方2名、本部より仁科事務局長をお迎えして総会を開催致しました。

今年は福山城築城400年を記念して装いも新たにしました福山城下にて創部30周年の総会を執り行います。

高知県支部、徳島県支部も仲間に加わり、ますます同窓会支部活動も積極的に進めていきたいと思っております。今後共宜しく願いいたします。

本年度の広島県東部支部総会は下記の通り開催いたします。たくさんの参加をお待ちしております。

日 時 令和6年8月31日（土） 18：00～



場 所 福山ニューキャッスルホテル

福山市三之丸町8-16 ☎084-922-2121

会 費 7,000円

連絡先 ☎090-4807-4385（今井）まで

商大関係者ならびに同窓生の皆々様のさらなる飛躍とご健勝を記念申し上げます。

（支部長 9期生 今井基博）

兵庫県支部

同窓生の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

兵庫県支部では、昨年5月、コロナあけの総会を開催し、久々に参加者相互の親睦を深めることが出来ました。また、総会では、学長、同窓会長のご臨席も得て、大学、同窓会の近況をお聞きし、母校の発展に心強いものを感じました。

開催が前回会報発行の前なのでずいぶん以前のような気がします。そして現在（3月）、今年度の総会を6月2日（日）とし、その準備を鋭意進めているところです。

同窓会というと、思い出、世代を超えた交流、親睦、協力の深まりという言葉が頭に浮かびます。総会や各種事業に参加し、大学、同窓生同士の懐かしさを語りあうもよし、大学、友人の近況を聞くもよし、これからの活動、仕事を熱く語り合うもよしです。

しかし、同窓会は幅広い年齢層の集まりです。そう考えると支部にとって必要なのは参加者の増員、そして若い方々の参加です。これからの支部活動を支えるのはやはり若い方々の参加と、それによる事業の活性化です。



そして魅力ある同窓会にもしたいものです。兵庫県在住の皆さん、どうぞご参加、ご協力をお願いします。

令和6年度兵庫県支部総会

と き 令和6年6月2日（日）15：00～

ところ 姫路キャッスル グランヴィリオホテル

会 費 8,000円

連絡先 ☎090-7482-9493（鹿島）

皆様のご健勝を祈念申し上げます。

（支部長 6期生 鹿島博司）

香川県支部

同窓生の皆様におかれましては、ご健勝にて、ご活躍の事とお喜び申し上げます。

支部活動は令和5年度も、昨年同様、コロナ、インフルエンザを懸念し、予定していた総会、新年会も開催を断念いたしました。

今年こそ、新たな気持ちで香川県支部活動を再開して、支部会員の親睦の輪を拡大して盛り上げて行きたいと思っています。ご協力とご支援をお願い申し上げます。

末筆になりましたが、母校の益々のご発展お祈り申し上げます。

—6年度行事予定—

○4月、5月 総会準備会議

○7月 幹事会

○8月 香川県支部総会

○11月 親睦会

○1月 新年会

以上を計画致しております。

—令和6年度香川県支部総会のご案内—

香川県支部総会・懇親会

日 時 令和6年8月24日（土）18時～

会 場 ホテル クレメント

会 費 5,000円

*初めて参加を希望される方は、誠に恐縮ですが事務局にご連絡ください。（メ切は7月末）

香川県在住のOBの方々の参加を切に望みます。

総会事務局 藤原 ☎090-5712-9227

（支部長 6期生 波多孝義）

鳥取県支部

新しい年を迎え気持ちも新たな1月27日、恒例となりました鳥取支部新年会を「たつみ」に於いて開催致しました。女性の参加者も2名に増え、一段と華やいだ雰囲気になりました。日常の話題や商大時代の思い出話など大いに盛り上がり、新会員獲得に向けた決起集会開催を約し散会いたしました。

尚、決起集会は下記の通りです。

日 時 令和6年11月10日（日）14：00～

会 場 (株)徳田商店 白金苑（本社裏会議棟）鳥取市公設市場内

連絡先 徳田支部長 ☎090-3175-9855

山川副支部長 ☎090-7370-0740

（支部長 5期生 徳田三明）

高知県支部

岡山商科大学同窓生の皆さまにおかれましてはますますのご健勝、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年10月の総会で設立をご承認頂きました高知県支部ですが、本年2月3日に第一回の支部総会並びに懇親会を、6期生～35期生、合計37名の参加で無事開催することが出来ました。開催に際しご参加・ご協力いただきま

した先輩諸兄の皆様には心より御礼申し上げます。支部総会当日はご来賓として、藤井同窓会会長、久世岡山支部長、仁科事務局長、松井温文経営学部教授の出席を賜り、また、残念ながら出席は叶いませんでした、井尻学長からは激励のメッセージを頂戴し、開催に花を添えていただきました。懇親会では、高知の各方面で活躍されている参加者同士の活発な交流が見られ、新しい繋がりが多く創出できた支部総会だったと思います。

令和6年度の活動計画と致しましては、第2回支部総会・懇親会の開催を10月5日に計画いたしております。第2回の開催に向けて、より幅広い年代と第1回を超える人数を目指し、ますます交流の輪が広がっていくよう準備を進めて参りたいと思いますので、引き続き高知県



支部へのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。
(支部長 31期生 松岡良展)

徳島県支部

岡山商科大学をご卒業されました徳島県同窓生の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、商大の徳島県関係者は、昭和47年3月に4期生の方が卒業されて以降、令和4年3月までに卒業された方々の総数が422名となっております。

そこで世代は異なりますが、同じ学舎で学んだ仲間として、同窓生同士の連携を図り、何らかの意思疎通ができればとの願望で、有志が計画・準備して徳島県支部の設立を予定している次第です。

準備会として、本年3月9日（土）午後5時から、徳島市両国本町の「町屋だいにんぐ銀乃介」において有志6名が集まり、第1回同窓会に向けての会合を行いました【金谷佳和（5期）、繁本勝廣・赤尾俊信・齋藤健次（6期）、笹沼寛昭（18期）、山本武生（26期）】。

「第1回徳島県支部同窓会」を下記のとおり実施しますので、多数の方の参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和6年9月28日（土）午後6時～



2. 場 所 町屋だいにんぐ銀乃介
徳島市両国本町2丁目13
☎088-612-8877

3. 会 費 4,000円

◎出欠のお返事は、「QRコード」でお願いいたします。なお、この件に関してのお問い合わせは、☎090-1574-7553【金谷佳和】にお願いします。
メール barutobaruto11@outlook.jp
(支部長 5期生 金谷佳和)



出欠回答フォーム

山口県支部

2025年に我が母校、岡山商科大学は60周年を迎えます。記念事業として斬新なデザインの新校舎の建築も進んでいます。

現在、同窓会組織は中国、四国地方で10支部を数え本年新たに山口県支部として仲間入りしたく計画しております。

年1回、支部同窓会を開催し井尻学長もお招きして大学の近況をご報告頂き、同窓生の皆様と懇親、親睦を深め更には在校生の育成にも尽力できれば幸いです。

過日6月22日に支部設立に向け初会合を開催したこと

も併せてご報告します。

第1回の山口県支部同窓会を今秋頃の前定で開催致したく、詳細が決定次第ご案内しますのでご出席の程、宜しくお願い致します。

<山口県支部設立についての問い合わせ先>

設立発起人代表 光井 謙二 14期生
株式会社 異設計コンサルタント 代表取締役
〒743-0023 山口県光市光ヶ丘5番1号
☎0833-71-2683 FAX 0833-72-4500
k-mitsui@tatsumisekkei.co.jp
(代表 14期生 光井謙二)

愛媛県八幡浜支部

キャンパスニュース

クラブ活動報告（2023年度）

サークル名	学生氏名	学年	大会名	種目	順位	出身校
ウェイトトレーニング部	松岡 大雅	2年	第42回関西学生秋季パワーリフティング選手権大会	男子59kg級	優勝	府中高校(広島)
	城下 風斗	1年		男子53kg級	準優勝	クラーク記念国際高校(岡山)
弓道部	南 昂聖	4年	第69回中四国学生弓道選手権大会	男子個人戦	3位	岡山南高校(岡山)
	小見山愛実	3年		女子個人戦	優勝	明誠学院高校(岡山)
	南 昂聖	4年		男子団体戦	最高の中者賞	岡山南高校(岡山)
	南 昂聖	4年	第69回東西学生弓道選抜対抗試合	男子団体戦 西軍：西日本の代表選手として選出	優勝 最優秀選手	岡山南高校(岡山)
剣道部			第70回中四国学生剣道大会兼第50回中四国女子剣道優勝大会	男子団体戦	3位	
			第43回中四国学生剣道新人大会	男子団体戦	準優勝	
			第71回全日本学生剣道選手権大会	男子個人戦	2名出場	
硬式野球部	赤松 泰知	3年	令和5年度中国六大学野球1部リーグ秋季リーグ戦	男子団体戦	5位	
				個人賞 首位打者賞 ベストイン(外野手)		
ゴルフ部	熊谷 夢乃	4年	第40回中四国学生ゴルフ会長杯争奪戦	女子個人戦	優勝	高松中央高校(香川)
	熊谷 夢乃	4年	第40回中四国学生ゴルフ王座決定戦	女子個人戦	優勝	高松中央高校(香川)
	福島 せる	4年	第59回日本女子学生ゴルフ選手権大会	女子個人戦	出場	
			常陸宮紀杯第2回全日本女子大学ゴルフ選手権	女子団体	出場	
射撃部	佐藤 宝仁	4年	関西学生スポーツ射撃選手権秋季大会	BP 団体戦	優勝	立正大池南高校(島根)
	佐津間昌洗	3年				立正大池南高校(島根)
	布野俊一朗	1年		AR 団体戦	3位	倉敷翠松高校(岡山)
	内田 惟斗	4年				小松島高校(徳島)
柔道部	戸田 陽翔	1年	2023年度全日本学生柔道優勝大会	男子団体戦	ベスト16	
	布野俊一朗	1年		女子団体戦	出場	
			2023年度全日本学生柔道体重別選手権大会	個人戦	男女17名出場	

サークル名	学生氏名	学年	大会名	種目	順位	出身校
卓球部			第89回全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）	男子ダブルス	3ペア出場	
				男子個人戦	5名出場	
				女子ダブルス	1ペア出場	
				女子個人戦	3名出場	
			第92回全日本大学総合卓球選手権大会	団体戦	男女出場	
			第19回全日本学生選抜卓球選手権大会	個人戦	男女7名出場	
	前川 楓	1年	第45回中国学生卓球連盟会長杯争奪卓球大会	女子ダブルス	優勝	玉野光南高校(岡山)
	柏 日愛	1年				岡山商大附属高校(岡山)
	三宅 陽太	1年	第55回中国新人学生卓球選手権大会	男子ダブルス	優勝	玉野光南高校(岡山)
男子バスケットボール部	黒江 一平	1年				岡山商大附属高校(岡山)
			第1回全日本大学バスケットボール新人戦 中国地区予選会	男子団体戦	準優勝	
			第1回全日本大学バスケットボール新人戦	男子団体戦	出場	
ボウリング部	村上 愛実	3年	特別国民体育大会ボウリング競技	団体戦 4人チーム	7位入賞	岡山理科大学附属高校(岡山)
	南 玲良	2年		団体戦 4人チーム	出場	福岡第一高校(福岡)
	山崎 優	4年	第61回全日本大学ボウリング選手権大会	女子個人戦	3位	富山西高校(富山)
陸上競技部	奥山 琴未	1年	2023年度日本学生陸上競技個人選手権大会	女子砲丸投	5位入賞	岡山商大附属高校(岡山)
	奥山 琴未	1年	日本グランプリシリーズグレード3 2023年水戸招待陸上	女子砲丸投	6位入賞	岡山商大附属高校(岡山)
	藤木 海斗	3年	第46回中国四国学生陸上競技選手権大会	10000mW	優勝	高松農業高校(岡山)
	奥山 琴未	1年		やり投げ	優勝	岡山商大附属高校(岡山)
	松浦 大雅	3年	特別国民体育大会陸上競技	成年男子100m	出場	開星高校(島根)
	村上 玉藻	1年		成年女子4x100mR	出場	明誠高校(島根)
	奥山 琴未	1年		成年女子砲丸投	6位入賞	岡山商大附属高校(岡山)

同窓会役員名簿

(2022年11月1日～2025年10月31日、2023年10月22日改正)

役職	氏名	期
会長	藤井大三郎	8
副会長	市川 俊美	10
副会長	赤田 博文	11
監査(監事)	豊島 道之	27
監査(監事)	川本 洋	29
理事	木村 卓爾	1
理事	丸山 治茂	6
理事	菅形 基道	6
理事	羽原 弘晶	7
理事	青山 克美	9
理事	橋本 規敏	9
理事	浮田 収	10
理事	沼田 洋志	11
理事	二井 敏樹	11
理事	奥田 右文	12
理事	渡部 恭典	14
理事	松永 輝之	15

役職	氏名	期
理事	山中 祥吉	16
理事	須山 悟至	23
理事	森田 敏生	48
岡山県支部長	久世 一郎	7
岡山州支部長	居森 政博	11
広島県支部長	久保 満	13
広島県東部支部長	今井 基博	9
香川県支部長	波多 孝義	6
兵庫県支部長	鹿島 博司	6
鳥取県支部長	徳田 三明	5
八幡浜支部長	菊池 史行	24
徳島県支部長	金谷 佳和	5
高知県支部長	松岡 良展	31
会計	仁科 昭宣	6
会計	佐々木皓平	42
参与	西山 俊明	1
参与	田頭 敬康	2

前年度決算書と今年度の予算書

収入科目	2023年度決算	2024年度予算
1. 同窓会会費	12,544,000	11,760,000
2. 預金利息	255	300
3. 雑収入	182,000	200,000
小計	12,726,255	11,960,300
前年度繰越金	31,671,840	37,578,312
収入合計	44,398,095	49,538,612
支出科目	2023年度決算	2024年度予算
1. 総会運営費	301,350	350,000
2. 会議費	308,758	350,000
3. 支部活動支援費	800,000	880,000
4. 通信費	132,644	150,000
5. 印刷費	67,100	100,000
6. 本部会報発刊費	2,374,614	2,500,000
7. 旅費・交通費	443,020	500,000
8. 消耗品費	97,275	100,000
9. 器具・備品費	20,900	30,000
10. クラブ激励費	130,000	300,000
11. 慶弔費	2,860	50,000
12. 手数料	31,240	40,000
13. 職員給与	1,893,108	1,900,000
14. 展示室管理費	0	20,000
15. 雑費	143,914	100,000
16. ホームページ作成費	0	20,000
17. 特別費(学生支援事業)	0	1,000,000
18. 講演会費	73,000	150,000
小計	6,819,783	8,540,000
次期繰越金	37,578,312	40,998,612
支出合計	44,398,095	49,538,612

上記決算は監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

2024年5月16日

監査役 川本 洋 (印)
監査役 豊島 道之 (印)

訃報のお知らせ

(2023. 4～現在)

期生	氏 名	旧姓	県
2	川本 孝治	(奥村)	広島県
2	斎藤 孝雄		岡山県
2	森島 利彦		広島県
4	若林 豊		島根県
6	山本 政範		高知県
7	中田 辰男		香川県
8	池上 啓介		岡山県
9	松平 昇		岡山県
11	上村 修		兵庫県
12	赤西 弘之		兵庫県
13	鶴原 薫		島根県
13	内田 寛治	(竹田)	山口県
14	石川 直美		岡山県
14	高石 章彦		和歌山県
14	床田 光司		岡山県
14	土田 純一		香川県
15	中田 晃		愛媛県
16	麦田 雅秀		広島県
17	坂根登志枝		岡山県
18	花房 伸朗		香川県
19	林 順三		岡山県
19	水野 光	(橋本)	岡山県
20	柴田 秀樹		佐賀県
20	兵頭 静彦		愛媛県
21	福田 修司		岡山県
23	的場 宏和		和歌山県
23	森本 滋彦		愛媛県
26	糸谷 信昭		香川県
26	木村 智宏		広島県
27	川添 和幸		岡山県
30	橋本 隆慶		岡山県
31	松島慎一郎		岡山県
32	三島 弘行		愛媛県
37	赤木 聖永		岡山県

ご逝去された方々のご冥福を心よりお祈りいたします。



2023年度 卒業式 2024年3月22日

3学部と大学院2研究科の442人が目標を胸に新たな一歩を踏み出した。
井尻学長から「目標に向け、一心不乱に努力してほしい」と激励された。



2024年度 入学式 2024年4月3日

3学部と大学院3研究科の475人が期待と希望を胸に新たな一歩を踏み出した。

井尻学長から「これから日本の企業と社会のグローバル化は一層進み、世界的な視野を持って己を鍛えることが必要になります」と励まされた。



来賓挨拶

大城一郎氏（愛媛県八幡浜市長 本学商学部産業経営学科 19期卒業生）



各地から桜の便りが届く季節となりました。晴れの国、岡山で大学生活をスタートされる皆さん、岡山商科大学入学おめでとうございます。

新型コロナウイルスという目に見えない脅威との戦いを経験され、様々な不安と孤独感を乗り越え、人生の新しい分岐点に立たれた、皆さんに敬意を表するとともに、一卒業生として心よりお祝いを申し上げます。また、今まで皆さんのそばで支えてこられたご家族の方々への感謝の気持ちをしっかりと伝えていただくようお願いします。そして井尻学長を始め、大学教職員の皆様におかれましては、入学生のことを思い、素晴らしい式典を挙げていただき、そのご尽力に敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

さて、本日は皆さんの記念すべき大学生活のスタートの日です。晴れの門出に当たりお祝いの気持ちを込めてメッセージを送りたいと思います。

まずは「これまでがこれからを決めるのではなく、これからがこれまでを決める」という言葉です。私は今、愛媛県八幡浜市で市長を務めています。日本全国には八百十五名の市区長が存在します。その中には東京大学を卒業した人、さらにアメリカのハーバード大学を出た人もいます。岡山商科大学卒業の私も市長の一人です。しかしいくつ超有名大学を卒業したとしても、それだけで市長になれるわけではありません。未来をしっかり見据えて努力することのできる人がこれまでの人生を意味のあるものにします。例えば石につまずいて倒れた時、どうしてあんなところに石があったのだろう。あの石がなければよかったのにと愚痴をこぼすことがあります。反対にあの時つまずいたから足元に気をつけるようになり、大失敗を回避することができたと、つまずいた石を踏み台にしてステップアップする生き方もあります。つまりこれからがこれまでを決めるとは、失敗したこともみんな無駄ではなかった、自分には必要なことだったと、これまでをまずは受け入れる。そのうえで変えることのできない過去よりも、無限の可能性のある未来の方が大切だと思える心を持つことです。

これからで一番身近に存在するのが今です。今この瞬間をどう生きるかが大切になります。大学に入学した今、大学に通う目的は人それぞれあると思いますが、一般的に言うと自分の能力を発見して、自分の働き場所を見つけることにあります。その発見のためには、たくさんの試行錯誤、失敗を繰り返しながら、成功体験を積み重ねていく経験が必要となります。しかし、これからの社会は人口減少、地球温暖化、国際紛争等、すぐには解決することが困難な課題に溢れています。今までは学校教育でもテレビのクイズ番組でも記憶した答えを素早く吐き出すことを競い合い、早ければ早いほど優れているといわれてきましたが、早く答えを出すことで見落としや誤りが出てきます。どういうことかという、例えば、今ここに、理解できない難問が出題されたとします。人の脳は分からない状態に耐えられず、すぐに答えを決めて、理解したつもりになるとうとします。ノウハウ、マニュアル、ハウツーものが好まれるのは、悩まなくて済むからです。とはいえそこには落とし穴が存在します。深い問題が浮かび上がらず、浅薄な理解にとどまってしまうからです。そこで答えの出ない事態に耐える力が必要になるわけです。いろいろな角度から物事を捉え、長期的視野で物事の本質を見抜く力を身に付けるよう努力してください。今日から始まる大学生活で自分の夢を叶えるだけのアイテムを沢山装備できるよう励んでいただきたいと思います。

そのためには、人と人とのつながりが重要です。それぞれのクラスや研究室で、またクラブ活動やアルバイト、さらにはボランティア活動でこれまでに接したことのない多様なバックグラウンドを持つ人たちとの交流により、幅広い経験が得られることでしょう。そこでは意見が食い違い衝突も起こります。しかし、人は、人との交流の中でこそ成長することができます。AIが今後いかに発達しようとも、人の本質を磨く事は不可能です。ダイヤモンドを磨くのはダイヤモンドでしかできないように、人は、人でしか磨くことが出来ません。友人や先輩、後輩、先生方との交流の中で、生涯にわたる真の友情と絆を育み築いていってください。皆さんの「これからがこれまでを決める」無限の可能性を秘めた、素晴らしい未来に期待するとともにエールを送り、私の祝辞とします。本日は誠におめでとうございます。

入学式後、本学卒業生による講演会が開催された。



川本 洋氏（税理士法人パートナーズ 代表社員 本学商学部商学科 29期卒業生、本学後援会会長）

幸福とは、誰にでもなれる権利があります。しかし、準備をしていなければ掴むことは出来ません。幸福とは、チャンスと準備の出会いです。「平等に与えられた時間をどう過ごすかによって大きく変わりますよ」と新入生に対してエールを送った。

集いの広場

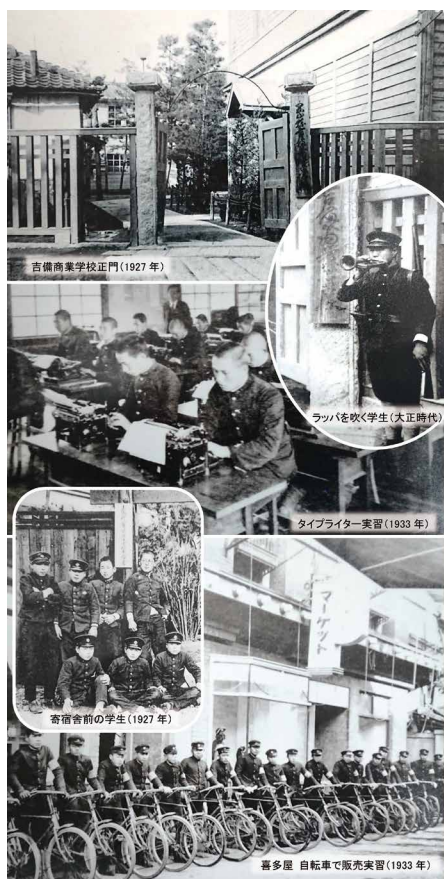
再会
パーティー

集まろう！語ろう！同窓生のみなさん！

令和6年度岡山商科大学同窓会総会のご案内

日 時：令和6年10月27日（日） 総会／12：00～ 親睦会／13：00～
会 場：ピュアリティまきび 岡山市北区下石井2丁目6-41 TEL 086-232-0511
会 費：3,000円（親睦会に出席される方は必要となります） ●岡山県支部総会
当日 11：30～

井尻記念館50周年記念室での博物館実習・企画展



一心不乱
— 写真で知る吉備学園のあゆみ —

二〇二三年度 博物館学芸員課程実習生による企画展

会場 五〇周年記念室（井尻記念館二階）

岡山商科大学 経営学部商学科
特任教授(学芸員課程) 福本 明

このたび同窓会事務局のご協力をいただき、2023年度の学芸員課程の博物館実習として、50周年記念室第2展示室で『一心不乱 写真で知る吉備学園のあゆみ』と題する写真パネル展を実施させていただきました。

学芸員課程は、本学の学芸員資格取得プログラムとして、博物館の専門職員である学芸員の資格を修得するもので、その総仕上げとして毎年学生による企画展を実施しております。今年度の企画展では、同窓会が所蔵されている吉備学園創立期の明治末から戦後にかけての貴重な写真パネルをお借りして吉備学園のあゆみをたどる写真パネル展を企画実施しました。

写真パネルには、創立間もない頃の校舎の写真をはじめ、タイプライターの実習、寄宿舍での学生の生活のようすなどもあり、さらに戦時下における軍事教練のようすなど、吉備学園のあゆみを知ることができる貴重な写真を展示しております。ご来学の折に、ご高覧いただければ幸いです。

編集後記

会報第29号にご寄稿を頂きました皆様に感謝します。新校舎建築の進捗も工事計画に沿い、順調に進行しています。会員の皆様の期待を超越する新校舎の完成は来年度です。今後とも諸事を宜しくお願い申し上げます。

事務局からお知らせ

同窓会のHPがあります。支部活動のお知らせ等、随時更新しておりますので是非ご覧ください。

本部事務局 連絡先 ☎086-253-8999 編集責任者 丸山 治茂

岡山商科大学在学生数
1,668名（2024年5月1日現在）
岡山商科大学同窓会員数
26,579名（2023年末現在）

- 記念室をご覧になりたい方は「同窓会事務局」・「岡山商科大学事務局」宛てに、電話・メール等で事前連絡をお願いします
- 同窓会ホームページを参照して下さい

青春のふる里
岡山商科大学同窓会
Okayama shouka university

〒700-0087 岡山市北区津島京町2丁目10-1
TEL・FAX (086)253-8999
E-mail : dousou@po.osu.ac.jp